

会員の皆様へ：年会費納入の情報：郵便封筒の宛名下の数字参照。2015 は 2015 年度まで納入済み。

---

---

## しのばず自然観察会より 2015-05 2015.04.18

---

---

### 2015年5月の活動 上野公園下見調査（雨天実施）

と き：5月31日（日）緑の旗が目じるし

集 合：午前10時、JR上野駅公園口前

持ち物 筆記用具、弁当、飲み物、雨具、敷物、あれば双眼鏡

5月の観察会は、6月7日の上野公園自然と歴史的環境めぐりの下見です。同時に、会員が上野公園の現在を確認し学ぶ機会でもあります。

### 6月の活動 上野公園・不忍池 自然と歴史的環境めぐり（雨天実施）

と き：6月7日（日）緑の旗が目じるし

集 合：午前9時、JR上野駅公園口前（会員外は9時30分集合）

持ち物 筆記用具、弁当、飲み物、雨具、敷物、あれば双眼鏡

恒例の環境週刊記念観察会です。上野のお山と不忍池の自然と歴史性をアピールし、無謀な開発にブレーキをかけるため、多くの方々をお誘いあわせの上、参加してください。会員は9時集合で、資料準備や受付をします。

### 2015年4月の活動 赤羽自然観察公園周辺 より

4月5日、雨模様の中15名が参加。戦中の軍用地、占領軍による接収を経て返還された土地を、地元北区がボランティアを募って整備したのが赤羽自然観察公園と緑道公園です。降雨のため、お花見にはちょっとさびしい気もしましたが、この日の目玉は旧農家。浮間から移築したもので、稲わらを下地にした二層の茅葺屋根、広い部屋、かまどや精米機などの生活用具、洪水に備えて天井裏収納や舟の配置など、自然と付き合っていく知恵と工夫がいっぱいでした。

地元ボランティアでもある田口重子、狩野一江会員にご案内いただきました。感謝！

しのばず自然観察会 事務局 〒110-0001 台東区谷中3-1-9 小川潔 方 1975年創立 電話 03-3828-8775 URL: <a href="http://www.ac.auone-net.jp/~sinobazu/">www.ac.auone-net.jp/~sinobazu/</a> 郵便振替 00100-8-84609 しのばず自然観察会 年会費 2,000円 ほかに行事参加費
---

\*\*\*2014年以前の会費未納の方もお忘れなく！ 退会の場合は早めに葉書で事務局へ。\*\*\*

## 東京都東部公園緑地事務所に要請書を提出しました

しのばず自然観察会では3月25日、東京都緑地公園緑地事務所あてに、以下のように上野公園の保全に関する要請書を提出しました。なお、2P以下の「上野公園の特性と私たちの思い」と「上野の杜「新構想」への意見」は、本会の通信1月号でお知らせした内容と重複しますので省略します。

### 上野公園の保全に関する要請

東京都緑地公園緑地事務所長 細岡 晃様

しのばず自然観察会代表幹事 小川潔

東京都の公園維持・管理に日々ご尽力のことと存じ、感謝いたしております。

ところで、上野公園と周辺地域に関して上野の杜「新構想」という世界一の文化拠点づくりを名目にした開発構想が昨年末に提示され、上野公園の自然的・歴史的環境や景観風致の維持、子どもから年配者までが親しむ地域住民や広範な都民・国民の庭としての公園機能への脅威になる可能性が大きいと判断されます。

空中を含む地上・地下、水辺・水中の自然環境、歴史ある道や遺跡・文化遺産、公園全体の景観・空間などは、都市公園の中でも上野公園が維持してきた一体的特性であり、これ自身が大都市東京の中にあって貴重な財産であり魅力となっています。上野の杜「新構想」には、こうした上野公園の特性に全く無感心のまま、ひたすら規制緩和を唱えています。

上野公園においては、景観や快適性を保持・向上させ、利権の介入を避け公共性を高める努力が、一貫して公園経営の柱の一つとしてとられてきました。上野の杜「新構想」による上野公園への脅威を取り除き、上野公園の環境・風致の保全・育成に、今後とも全力を注いでいただきたいと存じます。

次に、現在進んでいる上野公園地の具体的維持・管理に関してですが、近年私たちと貴事務所の関係が疎遠となり、公園がどう変わっていくのか、工事が完成して初めてわかる状況が進んでおります。私たちと貴事務所との共同検討によって造られた、京成地下よりの上野公園の地下水を可視化する水路が昨年末に撤去され、その前年度には、蓮池は自然のままに維持するとのお約束にもかかわらず、仮設とは言え池に回遊デッキが張り出されて設置されました。また、その前には、大噴水周辺の改修の一環として営業施設の設置と樹木の整理・通路の変更が行われ、鳥獣保護区でありながら野鳥が集まる数少ない空間が一つ失われました。こうした自然環境への配慮を欠いた改変を続けていく公園計画には危惧を禁じ得ません。

上野公園の維持・管理に際しては、情報の実効ある開示を徹底し、日常的に公園を利用している個人・団体の声を生かし、都民がつくる公園という誇りを持てるよう、ご尽力いただくよう強く要望します。

なお、私たちが日々感じている上野公園地域への思いと、「新構想」の数々の問題点を別紙にメモしましたので、ご検討いただきたいと思います。

2015年3月25日